



1年生が生活科で「わうくらす」(Wakayama Animal Welfare CLASS)の授業を3回に渡って受講しました。この授業は、和歌山県が動物をとおして命の大切さや他者とのかかわりを学ぶことによって、こどもたちの豊かな心を育むことを目的に実施している動物愛護啓発事業です。湯浅保健所の方と動物愛護センターの方から「命」について教えていただきました。1回目は、ペット、家畜、野生動物とのつながりを教えていただきました。2回目は、聴診器や拡張心音器を使用して自分たちと犬の心音を聴かせていただき、動物と自分たち人間のいのちは同じということ学びました。3回目は、動物にも「心」があることを教えていただきました。また、動物愛護センターから保護犬も来ていただきました。犬の怖がらない安全な接し方を教えていただきました。大変有意義な時間を過ごすことができました。



10月11日に和歌山県学習到達度調査が行われ、4年生が国語と算数の2教科、5年生が国語、算数、理科の3教科の問題に取り組みました。5年生は人数が多いので、教室を2つに分けて行いました。子どもたちは真剣な表情で問題と向き合っていました。